

外 来 診 療 担 当 医 表						
網かけ		のところが紹介予約診療担当医です。				八戸市立市民病院（令和5年7月現在）
担 当 科	診察室	月	火	水	木	金
消 化 器 内 科	1	枡 悠太郎	佐藤 真広	枡 悠太郎	佐藤 真広	佐藤 真広
	2	岩崎 隆雄	岩崎 隆雄	岩崎 隆雄	枡 悠太郎	大学派遣医
	3	荒井 壮	大原 祐樹	荒井 壮	大原 祐樹	荒井 壮
	4	沖 元二	岡野 優一	沖 元二	沖 元二	
	5	赤坂 明日香	赤坂 明日香	大原 祐樹	織笠 雅行	赤坂 明日香
内 分 泌・糖 尿 病 内 科	6	山一 真彦	山一 真彦	磯崎 文哉	山一 真彦	磯崎 文哉
	7	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子	森山 貴子
	8	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳	工藤 貴徳
	9			大学派遣医		大学派遣医
脳 神 経 内 科	10	木村 健介	奥島 敏美	奥島 敏美	木村 健介	奥島 敏美
	11	田野崎 真人	田野崎 真人	田野崎 真人	田野崎 真人	奥島 敏美 大学派遣医 大学派遣医 木村 健介
循 環 器 内 科	15		松井 宏光	松井 宏光		
	16	濱館 美里	濱館 知秀	堀内 大輔	堀内 大輔	松井 宏光
呼 吸 器 内 科	12	二瓶 真由美				向井 峻太
	13	安ヶ平 英夫	熊谷 美香	熊谷 美香	二瓶 真由美	安ヶ平 英夫
	14	土橋 雅樹	秋田 貴博	向井 峻太	土橋 雅樹	秋田 貴博
総 合 診 療 科		坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢	坂本 拓矢
漢 方 内 科			川村 強	川村 強	川村 強	
外 科	1	水野 豊			水野 豊	
	2	米内山 真之介		西村 隆一	青木 計績	
	3	中山 義人	佐藤 智行	上村 卓嗣	西村 隆一	丸山 祥太
	4	金井 哲史	寺下 孝夏	吉田 諭		吉田 諭
乳 腺 外 科	1	金井 綾子	長谷川 善枝	長谷川 善枝		長谷川 善枝
	2		金井 綾子			金井 綾子
血 管 外 科	1				大学派遣医	
小 児 外 科	3		佐藤 智行			
形 成 外 科	4		大学派遣医		大学派遣医	
泌 尿 器 科	5	鈴木 健大	佐藤 真彦	佐藤 真彦		佐藤 真彦
	6	高橋 諒	高橋 諒	鈴木 健大	（手術日）	鈴木 健大 高橋 諒
心 臓 血 管 外 科	7		小野 裕彦	小野 裕彦		
	8	（手術日）	河原井 駿一	河原井 駿一	（手術日）	（手術日）
			青木 哉志	青木 哉志		
呼 吸 器 外 科	7	三井 匡史			戸田 洋	
	8	戸田 洋	（手術日）	（手術日）	三井 匡史	（手術日）
脳 神 経 外 科	9	油川 大輝	（手術日）	油川 大輝	（手術日）	油川 大輝
	10	鈴木 一郎	（手術日）	鈴木 一郎	（手術日）	鈴木 一郎
整 形 外 科	11	田中 直	古川 正和	石橋 恭太	田中 直	古川 正和
	12	鎌田 陽光	大石 裕誉		鎌田 陽光	大石 裕誉
	13	沼沢 拓也		沼沢 拓也	沼沢 拓也	
歯 科 口 腔 外 科	1	榊 宏剛	榊 宏剛	榊 宏剛	榊 宏剛	榊 宏剛
		長内 俊之	長内 俊之	長内 俊之	長内 俊之	長内 俊之
産 婦 人 科	2	高橋 聡太		田中 宏典	関根 優哉	
	3	田中 創太	吉田 瑠子	葛西 剛一郎	湊 敬道	葛西 亜希子
	4	河野 順子	河野 順子	河野 順子	小丸 扶紗子	小針 諒也
	5	齋藤 桂子	木村 聡	齋藤 桂子	木村 聡	齋藤 桂子
小 児 科	6	大久保 幸宗	佐々木 都寛	佐々木 都寛	大久保 幸宗	伊藤 裕也
	7	金城 学	金城 学	金城 学	佐々木 都寛	金城 学
	8	差波 新	高橋 佑果		伊藤 裕也	差波 新
精 神 神 経 科	1	岩城 弘隆	岩城 弘隆	岩城 弘隆	岩城 弘隆	高橋 弘樹
	2	吉田 恵心	吉田 恵心	吉田 恵心	吉田 恵心	
	7	桂木田 なつみ	高橋 弘樹	桂木田 なつみ	桂木田 なつみ	桂木田 なつみ
耳 鼻 咽 喉 科		葛西 崇	葛西 崇	葛西 崇	葛西 崇	葛西 崇
		三國谷 由貴	三國谷 由貴	三國谷 由貴	三國谷 由貴	三國谷 由貴
		清水目 奈美	清水目 奈美	清水目 奈美	清水目 奈美	清水目 奈美
皮 膚 科	4	寺田 明莉	寺田 明莉	寺田 明莉	寺田 明莉	寺田 明莉
	5	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥	村井 孝弥
放 射 線 科	6					
緩 和 医 療 科	6	細野 由希子		細野 由希子		細野 由希子
救 命 救 急 セ ン タ ー		野田 謙也、今野 慎吾、吉村 有矢、十倉 知久、箕輪 啓太、近藤 英史、貴和 亮太、小野 文子、砂田 大貴、和知 修太郎、長沖 雄介、佐々木 雄作、名和 宏樹、稲田 尚子、亀山 拓永、田中 文華。				

紹介予約専用電話 0178-72-5000

* 紹介予約電話受付時間 午前8:15～午後5:00（土・日・祝日・年末年始は除く。）

* 休診日:土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)

医療機関の皆様へ

当院医師へご用の場合は0178-72-5111(代)へ、 急患室にご用の場合は、【電話0178-72-5104、【FAX】0178-72-5106へお願いいたします。

八戸市立市民病院地域医療連携室だより 第 63 号



発行／令和5年7月吉日

八戸市立市民病院 地域医療連携室

〒031-8555 八戸市田向3丁目1-1

電話 0178-72-5237 FAX 0178-72-5222

発行責任者／沖 元二



患者サポートセンター開設

患者サポートセンター長
水野 豊

当院では令和5年6月12日から、1階正面玄関から入ってすぐの場所で患者サポートセンターの運用を開始しました。患者サポートセンターでは、入院が決まった患者さんが入院前から退院後のサービスまで安心して受けられることを目標に、患者プロフィールの作成、検査や持参薬の確認、栄養指導、治療費の相談、がん相談、入退院支援、地域医療連携、医療福祉制度や介護サービスの紹介などをワンストップで提供しております。また、受付カウンターには総合案内、初診受付、診断書窓口などの機能を集約し、総勢約57名の職員が連携して対応に当たっています。

開設当初は患者さんの動線などで混乱することが予想されましたが、多少のトラブルがあったものの1年間試行を重ねてきた甲斐があって、比較的順調に運営できているようです。今後は更に検討を重ねながら、患者さんや職員が笑顔になる病院を目指して、支援の質の向上やスタッフの負担軽減に向けた取り組みを一層進めて参りますので、引き続き皆様のご支援・ご指導を宜しくお願い申し上げます。



令和5年度 地域医療連携室の担当者紹介

グループ名（業務内容）	担当（主たる診療科）	氏名
室長		沖 元二
副室長	室統括	小向 豊彦
退院支援（退院調整）	グループ統括	大山 哲子
TEL 72-5232	東 6（泌尿器科）	久保 純子
	集中治療室	北上 晶子
	西 3（外科）	
	東 1（感染症）	下村 恵美子
	東 5（呼吸器、耳鼻科）	
	NICU、GCU（小児科）	代嶋 ゆかり
	西 6（消化器、総合診療科）	
	周産期センター（産科）	柳沢 陽紀
	西 4（整形）	
	救命救急センターⅠ、Ⅱ	乙崎 義幸
	緩和ケア病棟	
	東 4（脳神経外科、脳神経内科、眼科、救命）	黒坂 康人
	西 7（救命、内分泌糖尿病、感染症）	
	東 3（小児科、婦人科）	田中 愛鈴
	西 5（循環器、心臓血管外科）	
	訪問看護指示書受付	深貝 祐子
	退院支援業務	中村 尚子
地域連携（医療福祉相談）	グループ統括	山下 和成
TEL 72-5237		尾崎 亜希
	外来、就労相談	雫石 智之
		山下 義則
		福村 柚葉
	医療相談員兼保安対策員	古舘 忠孝
		藤嶋 正胤
がん総合支援	グループ統括	山地 恵
TEL 72-5148	がんに関する相談	佐々木 秀美
入院支援（予定入院）	グループ統括	山村 純子
TEL 72-5084		

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023 八戸」に参加しました

リレー・フォー・ライフは 1985 年アメリカでスタートし、がん患者さん（サバイバー）やその家族など（ケアギバー）を支援し、地域社会全体でがんの征圧を目指すチャリティー活動です。

八戸では新型コロナウイルスの影響で 4 年ぶりに、6 月 24 日（土）「マチニワ」で開催されました。イベントは今年で 8 回目を迎えたが、長者まつりんぐ広場から開場を変更、日程を 2 日から 1 日へと縮小し、感染対策を行いながらの開催となりました。

これまでとは違う小規模の会場で、今年はどうなるのだろうと不安はありましたが、小渡実行委員長をはじめとする実行委員の方々や元気いっぱいのサバイバーさんの笑顔、いつものアナウンサーの声や開会行進で、「ああ、この感じ。リレー・フォー・ライフ・ジャパンが戻ってきた」と実感しました。

24 時間ウォークはありませんでしたが、会場では、講演やサバイバーによるトークセッション、ゴスペルやフラダンスなどのサバイバーを癒やし、励ますステージイベントが催され、会場ブースは野菜摂取量測定・乳房触診体験・当院のがん相談支援センターなど設置されました。参加者は青森県内はもちろん、北海道や和歌山県から 400 人以上参加がありました。野菜摂取量測定ブースは手のひらで気軽に測定ができるとあって列ができていましたが、その横でひっそり世間話をしながらがん相談支援センターも相談を受け、チャリティーに参加させて頂きました。



—八戸市健康フェスタ 2023 参加のお知らせ—

令和 5 年 10 月 21 日（土）～23 日（月）に開催される八戸市健康フェスタ 2023 にて、当院は医師の公開講座とがん相談・パネル展示での参加を予定しております。詳細は下記の通りになります。皆様ぜひ、ご参加ください。

① 市民公開講座
 演題：あなたの腎臓は大丈夫ですか？
 —糖尿病性腎症を早期発見するには—
 内容：八戸市糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて。
 糖尿病のこと、腎臓病のこと、一緒に考えてみませんか？
 講師：八戸市立市民病院
 糖尿病代謝内科 部長 工藤 貴徳医師
 日時：10 月 22 日（日）13 時 30 分～14 時 30 分
 場所：はっち 2 階シアター2（講演会場）
 マチニワ（ライブビューイング）

②がん相談
 日時：10 月 22 日（日）13 時～16 時
 場所：はっち1階シアター1
 ③健康パネル展
 日時：10 月 21 日（土）13 時～23 日（月）正午
 場所：はっちひろば